

年度	2011年度	開講部局	キャリアセンター（大学院共通科目）
講義コード	83021001	科目区分	専門的教育科目
授業科目名	理工系キャリアデザイン1（コミュニケーション、プレゼンテーション）		
授業科目名（フリガナ）	リコウケイキャリアデザイン1（コミュニケーション、プレゼンテーション）		
英文授業科目名	Career Design for Engineer 1		
担当教員名	原田 淳		
担当教員名（フリガナ）	ハラダ ジュン		
研究室の場所		内線番号	
E-mailアドレス			
開講キャンパス	東広島	開設期	1年次生 前期
曜日時限	集中	講義室	
授業の方法	講義・演習	授業の方法【詳細情報】	講義，演習，，ディスカッション，学生の発表
単位	1	週時間	
対象学生			
授業のキーワード	コミュニケーション，プレゼンテーション，キャリアデザイン，キャリアパス，キャリア		
教職専門科目		教科専門科目	
プログラムの中でのこの授業科目の位置づけ			
到達度評価の評価項目			
授業の目標・概要等	<p><科目の特徴> コミュニケーション力，および，プレゼンテーション力は，社会人にとって必要不可欠な能力である．本科目ではコミュニケーション力を言語による意思疎通能力だけでなく，非言語的な要素にも配慮して，意味を互いに理解し合う能力と定義する．本科目ではコミュニケーションのスキルについて解説を行った後に，スキルを養成するための演習を実施する．また，本科目では，プレゼンテーション力を聴衆に対して情報や提案を提示して説明する能力と定義する．本科目では，プレゼンテーションのスキルについて解説を行った後に，スキルを養成するための演習を実施する．</p> <p><授業の目標> 1 対話コミュニケーションにとっては，言語情報だけでなく非言語的要素（視線，あいづち，うなずき等）が重要であることを理解する． 2 目的に応じた研究概要書の作成方法を修得する． 3 研究内容のプレゼンテーション方法を修得する．</p> <p><修得できるスキル> コミュニケーションにおいて非言語情報（表情，態度，しぐさなど）は非常に重要な要素である．本科目では，非言語情報と言語情報の両面からコミュニケーションについて理解を深め，演習を通してコミュニケーションスキルを向上させる．研究内容をテーマとしたプレゼンテーションについても修得する．</p>		
授業計画	1 オリエンテーション 実社会におけるコミュニケーション，プレゼンテーションの重要性について解説 理工系大学院修了者のキャリアデザインについて解説する． 2 コミュニケーションスキルの基礎について解説 コミュニケーションは受容・理解+表現であり，言語情報だけでなく準言語情報（声の大きさ，トーン）や非言語情報（視線，あいづち，うなずき等）が重要であることを解説する． 3 コミュニケーション演習 自己紹介のロールプレイを行い，非言語情報を活用したコミュニケーションスキルを修得する． 4 研究概要の記述方法について解説 他分野の研究者や採用担当者に対して理解可能な研究概要の記述方法について解説する． 5 研究概要の記述 自らの研究内容を研究概要書として記述する演習を行う． 6 プレゼンテーションスキルの基礎について解説 研究内容をプレゼンテーションする方法について解説する． 7 プレゼンテーション演習 研究内容のプレゼンテーション，および，質疑応答を行う． 8 まとめ		
教科書・参考書等	講義資料，参考資料は配布する． 参考資料：「理工系大学院生のためのキャリアデザイン」		
授業で使用するメディア・機器等	テキスト，配付資料，映像（ビデオ/PC/その他画像資料）		
予習・復習へのアドバイス	1 オリエンテーション 2 コミュニケーションスキルの基礎について解説 3 コミュニケーション演習 4 研究概要の記述方法について解説 5 研究概要の記述		

予習・復習への アドバイス	6 プレゼンテーションスキルの基礎について解説 7 プレゼンテーション演習 8 まとめ
履修上の注意 受講条件等	夏期集中（2日間） 理工系キャリアデザイン（2単位）、理工系キャリアパスセミナー（1単位）を修得済み或いは履修登録した者は受講不可
成績評価の基準等	講義中の演習，レポートを総合的に評価する．
メッセージ	
その他	